

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2015年14週の県全体の定点当たり報告数は、13週の3.05から減少し2.77となった。過去4年の同時期と比べ多い状態で推移し、例年今後増加に転じるため、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別の定点当たり報告数は、長生(16.75)、海匝(5.25)、印旛(4.25)、柏市(4.00)が多い。

2015年14週に報告された371例の性別は、男性195例(52.6%)、女性176例(47.4%)で、年齢群別では、4～7歳が162例で43.7%を占めていた。長生保健所管内では、67例中28例(41.8%)が20歳以上の報告だった。

